

会 議 録

会議名 (審議会等名)	相模原市立相武台公民館運営協議会			
事務局 (担当課)	生涯学習部 相武台公民館 電話046-256-3700			
開催日時	令和5年2月16日(木) 19時00分～20時45分			
開催場所	相武台公民館 2階 大会議室			
出席者	委員	17人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	4人(館長代理、主事3人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(2) 令和4年度公民館事業実施状況及び令和5年度公民館事業計画(案)について</p> <p>(3) 相武台公民館表彰について</p> <p>(4) 相武台公民館規約の改正について</p> <p>(5) 相武台公民館振興計画について</p> <p>(6) 相武台公民館創立50周年記念事業について</p> <p>(7) その他</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 令和5年度相武台公民館運営協議会予算(案)について</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 任期満了に伴う委員の推薦について</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ その他</p>			

協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

1 開会

2 会議の傍聴

傍聴希望者はいなかった。

3 あいさつ

宮本会長からあいさつがあった。

4 議題

高橋副会長が議長となり、議長の進行で議題が進められた。

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・事務局から説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

(2) 令和4年度公民館事業実施状況及び令和5年度公民館事業計画(案)について

- ・各専門部、ちょっとだけ先生運営委員会、利用者協議会及び事務局から順次説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

(3) 相武台公民館表彰について

- ・事務局から令和4年度の表彰対象者がいない旨の説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

(4) 相武台公民館規約の改正について

- ・事務局から説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

(5) 相武台公民館振興計画について

- ・事務局から説明した。委員の意見を反映するとともに、文章の構成・表現等の調整は事務局に一任することで承認された。

(意見等)

○平成28年の移転に伴って公民館利用者が増えているのであれば、そのことを文章で表現したいが、コロナ禍でサークル数や利用者数が減少しているので難しいだろう。また、今回の振興計画では利用者数等を数値で示す資料は必要ないと思う。

(6) 相武台公民館創立50周年記念事業について

- ・事務局から説明した。次回の令和5年度第1回運営協議会において、相武台公民館創立50周年記念事業について協議し、記念事業を実施する場合には準備委員会の立ち上げについて協議することで、承認された。

(説明の要旨)

- ・50周年記念事業に対して市からの予算措置はなく、地域（実行委員会）が独自に予算を確保する必要がある。
- ・25周年記念事業（平成12年3月5日実施）の実績では、記念誌作成に54万3千円、記念式典に1万6千円など総額で60万8千円の費用がかかっている。また、これらの費用は賛助金及び募金によって全額を確保している。
- ・50周年記念誌作成に係る参考見積をとったところ、25周年記念誌に比べて高額化していることを確認できた。
- ・50周年記念事業では、時代の変化に伴って賛助金・寄付金等で地域（実行委員会）が独自に予算を確保することは困難と想定されることから、既存の予算内で実施を検討することが現実的と考えられる。50周年記念誌の印刷製本にあたっては、市の庁内印刷の制度・設備を活用できる可能性がある。
- ・25周年記念事業では、実施日（平成12年3月5日）の9か月程度前（平成11年5月27日）に準備委員会を立ち上げ、短いスケジュールで25周年記念誌を作成している。その当時は公民館職員が25周年記念誌の編集・作成等をサポートした実績がある。しかし、現在の「任期付短時間勤務職員の配置」では25周年記念事業と同様のサポートをすることは難しい。
- ・そこで、50周年記念事業にあたっては、早期（令和5年6月）に準備委員会を立ち上げることにより、記念誌作成に係るスケジュールを確保するとともに、公民館職員による計画的なサポートが可能となる体制を整える必要があると考える。
- ・また、50周年記念誌の内容を「50周年記念事業の実施結果等を盛り込んだもの」とし、発行時期を翌年度等に先送りする選択肢もあると考えられる。

(意見等)

○市の庁内印刷の制度・設備を活用する場合には、公民館側で予算措置は必要ないのか。

- 情報公開・文書管理課に問い合わせたところ、公民館側の予算措置がなくても庁内印刷の制度・設備を活用できる可能性が十分にあるということだった。ただし、同課とは記念誌作成が具体化してから相談・調整を行っていくので、状況が変わる可能性もある。

(7) その他

ア 令和5年度相武台公民館運営協議会予算(案)について

- ・事務局から説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

イ 任期満了に伴う委員の推薦について

- ・事務局から説明を行い、承認された。

(意見等)

- ・特になし

ウ その他

○ちょっとだけ先生は、子どもを対象にした事業を実施しているが、その効果が上がっているのかを知りたい。中学校長が、生徒たちから聞いている、ちょっとだけ先生事業や公民館事業に対する評判などがあれば教えていただきたい。

○コロナ禍にあっては、生徒にも「外との関わりをなるべく減らすこと」が求められる状況であったため、この2～3年は生徒たちが公民館に行く機会が少なく、生徒から公民館事業に関する評判等を聞くことはほとんどなかった。ただ、コロナ禍の先行きが見えてきた最近になって、子どもたち、特に小学生が公民館やこどもセンターに行くことが増えているという話を聞くようになったので、これからは生徒が公民館に行くことや公民館事業へ参加することが増えていくと思う。

○青少年部は中学生を対象とした事業も行っており、中学校との関わりを大切にしたい。これまでも青少年部員が中学校に出向いて事業のチラシの配布等をお願いしてきたが、これからも中学校の協力をお願いします。

○中学校は公民館事業に協力していきますので、気軽に連絡や相談をしてください。

閉会 桑原副会長のあいさつで閉会となった。

相武台公民館運営協議会委員出欠席名簿

No.	氏名	選出団体等	役職等	出欠席
1	宮本 憲雄	公民館長	会長	出席
2	小磯 滋	相武台公民館区小・中学校長		出席
3	桑原 勝利	自治会連合会	副会長	出席
4	右田 隆一	自治会連合会	会計	出席
5	長堀 直美	自治会連合会		出席
6	高橋 孝雄	社会福祉協議会	副会長	出席
7	荻原 正人	青少年育成協議会		出席
8	赤瀬 志保理	相武台小学校 P T A		出席
9	関塚 孝枝	相武台中学校 P T A		欠席
10	佐藤 あつ子	利用者協議会		出席
11	岡本 英夫	体育部	書記	出席
12	渡邊 砂千子	青少年部	書記	出席
13	中村 慎吾	文化部		出席
14	小野寺 勝弘	広報部		出席
15	山田 幸子	保育部 ※代理者（滝沢氏）出席		出席
16	高橋 ぎいち	ちょっとだけ先生運営委員会		出席
17	永井 保子	公民館長推薦	会計監査	出席
18	大前 操	公募		欠席
19	川嶌 梨乃	公募		出席
20	山本 博之	公募		欠席

※公民館職員：高橋雅広（館長代理）、柳原淳子（主事）、高野麻衣子（主事）、石井あゆ子（主事）